2016 年春実施スタディアブロードプログラム（SAP）募集要項

１．2016 年春実施スタディアブロードプログラム（SAP）の趣旨

スタディアブロードプログラム（SAP）は、グローバルラーニングセンターで実施している長期休業（春・夏）を利用した 2-5 週間の短期海外研修プログラムです。参加学生は、協定校等での様々なテーマに沿った体験学習や特色ある英語講座等に参加し、さまざまな学習の機会を得ることができます。さらに、現地学生やコミュニティメンバーとの交流、ホームステイなど、日本では得られない貴重な体験を通じて、国際的な視野を育むことを目指します。

全学教育科目（カレントトピックス科目）後期集中講義「海外研修」として実施されますので、所定の成績を収めた学生には、2 単位が付与されます。

２．プログラム概要

別紙【2016 年春実施スタディアブロードプログラム（SAP）一覧】参照

３．募集から報告会までの流れ

日時	内容	会場等
10 月 5 日（月）～11 月 1 日（日）中 ※ISTU 受講申請締切は 10 月 30 日（金）正午	募集期間 （オンライン申請・書類提出）	ISTU（東北大学インターネットスクール）上で応募書類提出
10 月 14 日（水）18:30-20:30	2016 年春 SAP 募集説明会	川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟2Ｆ大ホール
11 月 13 日（金）	選考結果発表	ISTU で発表
11 月 18 日（水）18：30-20：30	第 1 回事前研修	川内北キャンパス講義棟 A 棟
12 月 2 日（水）18：30-20：30	第 2 回事前研修	川内北キャンパス講義棟 A 棟
12 月 16 日（水）18：30-20：30	第 3 回事前研修	川内北キャンパス講義棟 A 棟
1 月 27 日（水）18：30-20：30	第 4 回事前研修	川内北キャンパス講義棟 A 棟
2 月～3 月	現地研修	
4 月 5 日（火）15:00-17:00	事後研修	川内北キャンパス講義棟 A 棟
4 月 12 日（火）、13 日（水） 18:30-20:30（予定）	報告会	後日発表

※インドネシアプログラムに参加が決定した学生は、11 月 17 日（火）18:00～19:30 に行われるイオン・インドネシア社長の講演会に原則参加してください。[会場：川内南キャンパス文科系総合講義棟　講義室 1]

４．応募資格

・全学部学生、大学院学生（学年不問）

※　非正規生は応募できません。

５．応募方法

応募に必要な書類は以下 5 点です。ISTU（東北大学インターネットスクール）を利用し、必要書類を提出してください。

※　提出方法は、別紙**【2016 年春 SAP 応募書類提出方法】**を参照してください。

※　ISTUの利用方法やスキャンデータの作成方法、PDFデータの作成方法等、パソコン操作に関する質問がある場合は、マルチメディア教育研究棟 （川内北キャンパス）1 階に常駐のテクニカルアシスタントに相談してください。詳しくは、ICL演習室のウェブサイト（http://www.cite.tohoku.ac.jp/calender.html）を参照してください。

※　ISTU 利用の手続き上、受講申請は、10 月 30 日（金）正午までに行って下さい。受講申請後、翌日（平日のみ*）から申込書類のダウンロード・作成・提出をすることができます。
*10 月 30 日（金）正午に受講申請した場合は、翌日 10 月 31 日（土）から申込書類のダウンロード・作成・提出をすることができます。

①　応募用紙①【Excel】

ISTU の授業科目名「2016 年春実施 SAP 申し込み」の「配布資料」から「応募用紙①」をダウンロードし、パソコンで入力したデータを提出してください。
※ファイルは PDF 化せず、必ず Excel ファイルで提出してください。

②　応募用紙②【Word】

ISTU の授業科目名「2016 年春実施 SAP 申し込み」の「配布資料」から「応募用紙②」をダウンロードし、パソコンで入力したデータを提出してください。
※ファイルは PDF 化せず、必ず Word ファイルで提出してください。

③　パスポートまたはパスポート申請時に受け取った受理票（受領証）【PDF】

パスポートの顔写真のあるページをスキャナで取り込み、PDF 化し、必ずカラーで提出してください。顔写真が鮮明に写るように、原稿の画質を調整してください。（顔写真が不鮮明なものは再提出になります。）
※パスポート未取得の学生は、本プログラム申込前にパスポート申請手続きを済ませてください。宮城県庁ウェブサイト（http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/et-sgsin-s/passport.html）で申請方法や必要書類について確認し、各自申請を行ってください。宮城県外に住民票がある場合でも宮城県庁で申請することができます。
本プログラム申込期日までにパスポートの受け取りが間に合わない場合は、パスポートを申請したことのわかる受領票（受領証）を提出してください。また、参加候補者となった場合は、第1回事前研修までに受け取りを済ませ、研修時にパスポートのカラーコピーを提出してください。
※パスポートを取得済みの場合も、有効期限を確認し、研修終了後も期限が十分残っていることを確認してください。有効期間が十分ではない場合は、切替申請をする必要があります。手続き方法は、上記ウェブサイトを参照してください。
※外国籍学生で、在留許可が「永住」の学生は、在留許可が「永住」であることがわかる書類（在留カード等の写し）をパスポートの顔写真ページの写しとともに提出してください。その際、在留カード等はパスポートと一緒にスキャンし、A4サイズ1ページに収まるようにしてください。

④　誓約書【PDF】

ISTU の授業科目名「2016 年春実施 SAP 申し込み」の「配布資料」から「誓約書」をダウンロードし、印刷したものに、直筆で署名・押印してください。保護者等の保証人による署名・押印も必要です。応募者本人（学生）と保証人の双方の署名・押印がされた誓約書をスキャナで取り込み、PDF 化して提出してください。
※保証人は、日本国内在住の成人である必要があります。
※誓約書の原本は、参加候補者として決定後に、第 1 回事前研修で提出してください。

⑤ **成績証明書【原本】（対象者のみ）**

編入学生や、他大学の学部を卒業した大学院学生は、学部入学時から現在までの成績証明書のコピーを留学生課窓口に応募締切までに提出してください。

※上記以外の学生の成績証明書は、留学生課で取り寄せますので、応募時に提出する必要はありません。

６．注意事項 ※以下の内容を必ず読み、理解した上で応募してください。

- 募集要項、プログラム一覧、Q&A、『平成 27 年度全学教育科目履修の手引（シラバス）』（177 頁）を全てよく読み、理解した上で応募してください。
- 過去に SAP に参加したことのある学部学生や、大学院学生、外国人留学生も応募可能ですが、選考の際は SAP に参加したことの無い学部学生が優先されます。
- 選考結果についての申し立てや、不採用理由の説明を求めることはできません。
- 本プログラムには、現地研修に加え、事前・事後研修（「３．募集から事後研修までの流れ」参照）、報告書作成や各種提出物の準備、TOEFLまたはIELTS受験及びスコアシートの提出（※）が含まれます。本プログラムへの参加にあたっては、単位を取得する・しないに関わらず、これらの研修等全てに参加し、与えられた課題を提出することが義務付けられます。なお、課題や各種提出物の期限までの提出、事前・事後研修全ての参加、TOEFLまたはIELTS受験の全てが奨学金支給の条件となります。

  ※提出可能なTOEFLまたはIELTSのスコアシートは、過去１年以内（2014 年 10 月 1 日以降）に受験したスコアシートに限ります。2014 年 10 月 1 日以降、現在までにこれらの試験を受験していない人は、出発前または帰国後の受験が必須となります。なお、「イギリスで学ぶ英語と文化」は現地研修中にIELTSを受験する予定です。スコアシートの提出方法は後日指示します。
- 学部学生の場合、本プログラムの派遣先大学での授業料等のプログラム費（参加学生 1 人につき平均 20 万円程度）は、東北大学が負担し、参加学生には 6～8 万円の奨学金が支給されます。参加候補者として選出された場合は、東北大学の代表として参加するという自覚を持ち、研修に臨んで下さい。大学院学生や外国籍学生が参加する場合のプログラム費と奨学金の取り扱いは以下のとおりです。
  - 大学院学生（日本国籍学生または在留資格が「永住」の外国籍学生）：

    プログラム費は自己負担です。奨学金は、「カリフォルニアで学ぶ実践英語」、「カナダで学ぶ実践英語」、「オーストラリアで学ぶアカデミック・イングリッシュ」、「イギリスで学ぶ実践英語」、「イギリスで学ぶ英語と文化」に参加する大学院学生で、過去に SAP に参加したことが無く、指定の方法により算出される 2014 年度の学業成績が成績評価係数 2.0（3.0 満点）以上の学生にのみ 7～8 万円の奨学金を支給予定。
  - 外国籍（在留資格が「永住」の場合を除く）の学部学生・大学院学生：

    プログラム費は自己負担です。奨学金は支給されません。
- 選考結果発表後の辞退は、原則として認められません。事前・事後研修、事後報告会、移動日も含めた現地研修の日程等、必ず参加できることを確認した上で応募してください。事前・事後研修、事後報告会を許可無く欠席したり、必要書類の提出を怠った場合は、奨学金の支給対象から外されたり、支給後であっても返還を求められる場合があります。

７．選考

①選考基準：

学業成績、日本語・英語作文を総合的に判断し、参加者を決定します。

②選考結果発表　：

11 月 13 日（金）に ISTU の授業科目名「2016 年春実施 SAP 申し込み」の「配布資料」に合格者一覧を掲載し、発表します。

８．問い合わせ

グローバルラーニングセンター/留学生課　海外留学係：sap@grp.tohoku.ac.jp

グローバルラーニングセンターHP： http://www.insc.tohoku.ac.jp

Spring 2016 SAP Q&A

応募・選考について

Q1. どのプログラムに応募しようか迷っています。各プログラムについて詳しく知りたいのですが。

以下のとおりSAP 説明会を開催しますので、ぜひ参加してください。入退室自由です。

- 募集説明会：10 月 14 日（水）18：30-20：30
  会場：川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 M206 2F 大ホール

Q2. SAP説明会に参加できませんが、応募はできますか？

説明会へ参加できない場合も応募可能です。募集要項、シラバス、Q&A をよく読み、応募書類を準備してください。

Q3. 英語以外の言語は全く話せませんが、非英語圏のプログラムに参加することはできますか？

派遣国の言語の知識がなくとも参加できます。

Q4. どのように応募すればよいですか？

応募書類や応募方法についての詳細は募集要項を確認してください。

Q5. 応募書類作成にあたり、スキャンの方法やISTUの利用方法がよくわかりません。どうすればよいですか？

マルチメディア教育研究棟 1 FのICL演習室の利用をおすすめします。スキャナの使用方法やファイルの添付方法について、常駐のテクニカルアシスタントに相談しましょう。 http://www.cite.tohoku.ac.jp/calender.html#ICL

Q6. 必要書類の一部を期日までに提出することができません。どうすればよいですか？

期日までに全ての応募書類を提出することができない場合は、理由にかかわらず選考の対象外となります。

Q7. 選考基準を教えてください。

選考は、書類選考を基本として、募集要項に記載された選考基準で実施されます。書類選考のみで判断できない応募者に限り、面談を実施する可能性があります。応募書類に不備がある場合は選考対象外となります。選考結果の理由の開示は行いません。

Q8. 応募用紙②の論述内容について、アドバイスや添削などはしてもらえますか？

論述内容は、審査に関わる内容のため、公平性を期するために助言や添削指導等は行いません。

Q9. 大学院学生、外国人留学生（非正規生を除く）は応募できますか？

応募はできますが、募集人員に満たない場合のみ参加が可能です。ただし、航空券や滞在費等の参加費用に加え、プログラム費（授業料等）も自己負担となります（外国籍学生のうち、在留資格が「永住」の学部学生のプログラム費は、大学が負担します）。

奨学金（6～8 万円）の詳しい支給基準については、以下「**費用と奨学金についてQ2. 奨学金（6~8 万円）は参加者全員が受給できますか？**」を確認してください。

Q10. 非正規生とは何ですか？

非正規生とは、交換留学生のように、東北大学での学位取得を目的とせず、履修や聴講、研究の目的で一定の期間のみ

本学へ所属している学生を指します。非正規生は、SAP に応募をすることができません。

Q11. 過去にSAPに参加しましたが、再度応募することはできますか？

過去に参加経験があっても、過去の参加プログラムと同じプログラムでなければ応募することができますが、選考の際は初めて SAP へ参加する学部学生が優先されます。

Q12. 東北大学グローバルリーダー育成（TGL）プログラムに登録していなくてもSAPへの応募はできますか？

SAP 応募時に TGL プログラムに登録していなくても、SAP への応募は可能です。SAP への参加が決定した時点で TGL プログラムに未登録の学部学生は、学年を問わず TGL プログラムに登録することになります。その場合の TGL 登録手続きは、選考結果発表後に留学生課でまとめて行います。TGL プログラムに関する情報は、以下ウェブサイトを参照してください。
http://www.tgl.tohoku.ac.jp/

Q13. 応募の際に文系・理系の制限はありますか？

2016 年春実施のプログラムについては制限はありませんが、プログラム内容により専門的な知識があった方が受講しやすいプログラムもあります。詳細は、「2016 年春実施スタディアブロードプログラム（SAP）一覧」を確認してください。プログラムによっては、事前に調査課題等が出される可能性があります。

Q14. 興味のあるプログラムが第 5 希望まで無い場合も、必ず第 5 希望まで記入しなければいけませんか？

第 5 希望まで記入しなくとも応募は可能です。ただし、過去にSAPに参加したことがある人は、希望が通らない可能性があるため、少なくとも第 3 希望までは必ず記入してください。

語学スコアについて

Q1. シラバス（※）に書かれている「出発前、または帰国後のTOEFL／IELTS受験」とは、どういう意味ですか？（※『平成 27 年度　全学教育科目履修の手引（シラバス）』177 ページ「海外研修」）

SAP に参加する上での課題として、全ての参加者が、2016 年 4 月末までに TOEFL（ITP または iBT)または IELTS のスコアシートの写しを提出しなければなりません。提出可能なスコアシートは 2014 年 10 月 1 日以降に受験した試験のスコアシートに限ります。2014 年 10 月 1 日以降にこれらの試験を受験していない人は、出発前または帰国後の受験が必須です。学内で受験できる日程を第一回事前研修で詳しく説明しますので、計画的に受験のスケジュールを立ててください。なお、受験に係る費用は自己負担です。

※「イギリスで学ぶ英語と文化」は現地研修中に IELTS を受験します。

※スコアシートの提出方法は、事前研修で説明します。

費用と奨学金について

Q1. 参加者が支払う費用とは何ですか？

参加者は、往復の航空券、空港からの送迎を含む現地での交通費、食費、滞在費、海外旅行保険、ビザまたは滞在許可取得料（該当プログラムのみ）、TOEFL（ITP または iBT)または IELTS の受験料を自己負担する必要があります。プログラム毎の参加費用（上記の費用の合計）の目安は、「2016 年春実施スタディアブロードプログラム（SAP）一覧」を確認してください。

一方、派遣先大学での授業料等のプログラム費（プログラム毎に金額は異なるが、参加者 1 人あたり平均 20 万円程度）は、東北大学が全額負担します。但し、大学院学生や外国籍学生（在留資格が「永住」の学生を除く）が参加する場合は、このプログラム費も自己負担となります。

Q2. 奨学金（6~8 万円）は参加者全員が受給できますか？

受給予定の学生は、以下のとおりです。

- 学部学生：全学生が受給可能（予定）
- 大学院学生：「カリフォルニアで学ぶ実践英語」、「カナダで学ぶ実践英語」、「オーストラリアで学ぶアカデミック・イングリッシュ」、「イギリスで学ぶ実践英語」、「イギリスで学ぶ英語と文化」に参加する大学院学生で、指定の方法により算出される 2014 年度の学業成績が成績評価係数 2.0（3.0 満点）以上の学生のみ 7～8 万円の奨学金を受給可能（予定）
- 外国籍学生：学部学生の場合、在留資格が「永住」の場合は受給可能。大学院学生の場合、在留資格が「永住」で、「カリフォルニアで学ぶ実践英語」、「カナダで学ぶ実践英語」、「オーストラリアで学ぶアカデミック・イングリッシュ」、「イギリスで学ぶ実践英語」、「イギリスで学ぶ英語と文化」に参加する大学院学生のみ受給可能（予定）

※奨学金を受給する参加者は、事前研修、現地研修、事後研修、事後報告会の全てに参加し、課題や報告書、その他必要書類を提出し、TOEFLまたはIELTSのスコアシートの写しを提出することが義務付けられます。奨学金の支給要件を満たさない場合や、事前・事後研修・報告会を欠席したり、必要書類（TOEFLまたはIELTSのスコアシートの写しを含む）の提出を怠った場合は、奨学金の支給対象から外されたり、支給後であっても返還を求められる場合がありますので注意してください。

Q3. 奨学金はいつごろ支給されますか？

現地研修開始後、在籍確認が行われた上で現地到着 2～3 週間後を目安に各参加者の銀行口座に振込まれる予定です。現金での支給は行いません。

Q4. 参加費用の支払い方法や支払い期限は、いつごろ通知されますか？

支払い方法や期限については、プログラムにより異なりますので、第一回事前研修またはその後随時お知らせします。

ホームステイ・現地での生活について

Q1. ホームステイをするプログラムでは、どのような家庭に滞在することになりますか？

ホストファミリーは、各家庭がそれぞれ違った特徴を持ち、人種、家族構成、家庭状況などは千差万別です。ステイ先によっては、日本または日本以外の国からの留学生が滞在している家庭もあり、家庭内で多文化コミュニケーションにふれる機会があるかもしれません。

多くのプログラムでは、派遣先の大学やホームステイエージェントへ提出する申込書（Application Form）にホストファミリーの希望を書く欄がありますが、ホストファミリーとのマッチングやルームメイトの選定は、全面的に派遣先の大学またはエージェントに委ねられます。

Q2. ホームステイ以外の滞在形態にはどのようなものがありますか？

滞在形態の詳細は、「2016 年春実施スタディアブロードプログラム（SAP）一覧」を確認してください。2 人部屋に滞在する場合のルームメイトのマッチングについての要望を受け付けることはできません。

Q3. 滞在中にトラブルがおきた場合はどうすればよいでしょうか？

ホームステイ先でのトラブルについては、派遣先大学のホームステイオフィスやホームステイエージェントへ相談し、ホストファミリー変更などの手配をしてもらうことができます。また、滞在中に起こりうるトラブルに関しては、学内での事前研修で危機管理オリエンテーションを行います。24 時間連絡可能な緊急連絡先も提供されます。

Q4. 病気や怪我をした時の医療費が心配です。

SAP 参加者は、全員海外旅行保険への加入が義務付けられます。加入保険会社と提携する医療機関で治療を受ける場合は、キャッシュレス（医療機関から保険会社に直接請求するため、患者はその場で支払う必要がない）で受診することができます。また、提携する医療機関が近隣にない場合は、まずは自己負担し、後日請求することができます。詳しくは、事前研修の際に説明をします。

Q5. 初めて海外へ行くので現地のことや持ち物などわからないことばかりです。

参加が決まったら、各自インターネットや旅行ガイドブック等で現地情報や持ち物等について調べましょう。また、事前研修の一環として事前調査活動も行うことになります。自分で調べて情報を得るということは、SAP に限らず海外へ行く上で必須です。海外研修に「連れて行ってもらう」のではなく、「自分で行く」という意識を持ってください。

危機管理情報や参加プログラムに関する情報は、プログラム担当教職員等より随時提供されますので、よく読み、理解するようにしてください。

プログラムの途中変更やキャンセルについて

Q1. 参加プログラムの変更はできますか？

応募期間中の希望プログラムの変更は、E メールでのみ受け付けます。応募期間終了後は希望プログラムの変更はできません。

Q2. 応募後のキャンセルはできますか？

合格発表後の辞退は原則として認められません。各プログラムの日程をよく確認し、移動にかかる前後の期間も含めて確実に参加できるプログラムにのみ応募するようにしてください。

合格発表後、病気や事故などのやむを得ない事情で参加を辞退する場合であっても、旅行代金のキャンセル料（学生負担）が発生する場合があります。

Q3. 途中参加、途中帰国、現地研修終了後の個人旅行（日本帰国前）はできますか？

できません。日本出発から日本帰国までは団体渡航です。

履修登録、事前・事後研修について

Q1. 必ず履修登録をしなければなりませんか？登録はどのように行いますか？

過去に単位取得済みの参加者を除き、ABC 評価の成績を伴う全学教育科目（カレントトピックス科目）「海外研修」（2単位）の履修を原則とします。履修登録は留学生課が行いますので、個人で履修登録手続きをする必要はありません。履修可能単位数の制限などの理由により履修ができない参加者は、期日までにプログラム担当者に申し出ることで、履修登録は免除されます。

Q2. どうしても事前研修や事後研修に参加できない場合はどうすればよいですか？

本プログラム参加の条件として、すべての事前研修、事後研修への積極的な参加が義務づけられていますが、やむを得ない理由（大学の授業や試験等）により欠席や遅刻する場合、事前に欠席・遅刻理由届を提出してください。その理由が正当であると認められれば、減点対象とはなりません。正当な理由として認められない欠席があった場合は、減点となるとともに、奨学金の支給対象から除外されたり、支給後であっても返還を求められる可能性がありますので注意してください。

その他

Q1. このQ&Aに記載されている以外の質問がある場合はどうすればよいですか？

sap@grp.tohoku.ac.jpへEメールで問い合わせることができます。問い合わせの際は、必ずパソコンのメールアドレスから送信し、①件名　②名前　③学部・学年を明記してください。名前が確認できない問い合わせメールには返信しませんので注意してください。

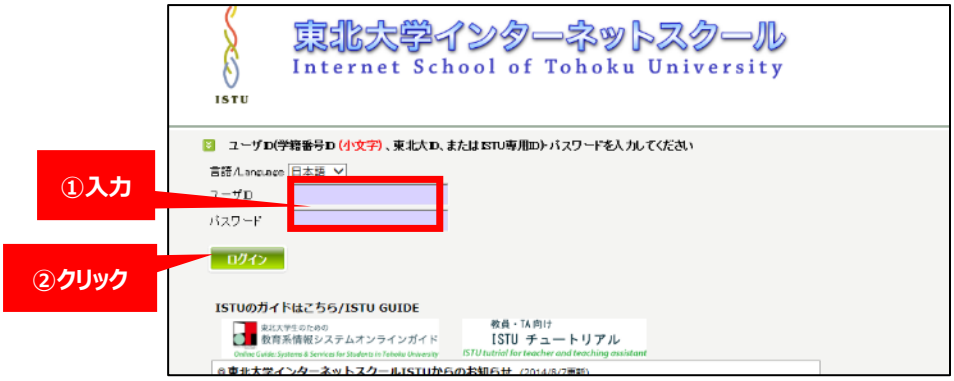
2016 年春 SAP 応募書類提出方法

ISTU 利用の手続き上、受講申請は、10 月 30 日（金）正午までに行って下さい。
受講申請後、翌日（平日のみ*）から申込書類のダウンロード・作成・提出をすることができます。
*10 月 30 日（金）に受講申請した場合は、翌日 10 月 31 日（土）から申込書類のダウンロード・作成・提出をすることができます。

ISTU の利用方法やスキャンデータの作成方法、PDF データの作成方法等、パソコン操作に関する質問がある場合は、マルチメディア教育研究棟（川内北キャンパス）ICL 演習室のテクニカルアシスタントの方に相談してください。詳しくは、ICL 演習室の以下ウェブサイトを参照してください。
(http://www.cite.tohoku.ac.jp/calender.html#ICL)

1. ISTUのホームページ（http://www.istu.jp/）上部の『受講』ボタンをクリックします。

2. 【ログイン画面】が表示されます。
学籍番号 ID とパスワードを入力し、『ログイン』ボタンをクリックします。
※学外からのアクセスの場合は、事前にセキュアリバースプロキシ（ＳＲＰ）による認証が必要です。認証方法は、以下ウェブサイトを参照してください。
http://www.dc.tohoku.ac.jp/guide/SRP/index_SRP.html

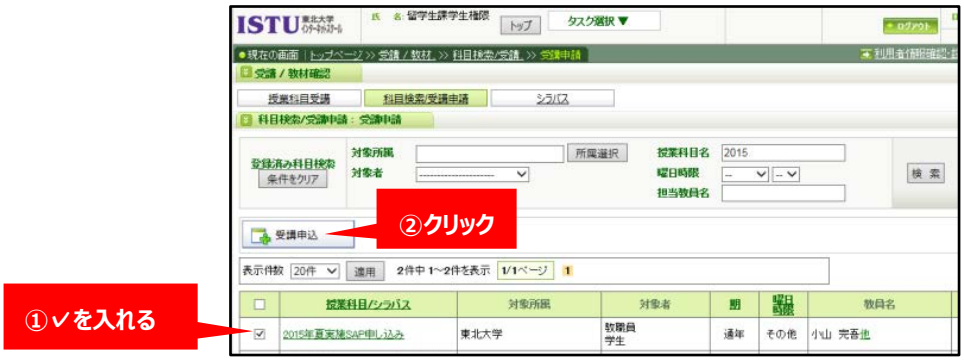


3. 【ポータル画面】が表示されます。
『タスク選択』ボタンをクリックし、『受講／教材確認』ボタンをクリックします。

4. 『科目検索/受講申請』ボタンをクリックします。

5. 『授業科目名』欄に「2016」と入力し、『検索』ボタンをクリックします。

6. 『2016 年春実施 SAP 申し込み』に✓を入れ、『受講申込』ボタンをクリックします。



7. 『受講申込確定』ボタンをクリックし、受講申請は完了となります。受講申請完了後、翌日（平日のみ）から書類のダウンロード・提出が可能になります。

8. 申込書類様式をダウンロードし、提出書類の準備をします。トップページに戻り、『授業科目一覧』ボタンをクリックします。

9. 『2016 年春実施 SAP 申し込み』をクリックします。

10. 『2016 年春実施SAP募集要項・Q&A・申込書類様式 』をクリックします。

11. 『募集要項』、『Q&A』のダウンロードボタンをクリックし、ファイルを開き、よく読んでください。

12. 参加を希望するプログラムが決定したら、『応募用紙①』のダウンロードボタンをクリックし、ファイルを開き、全ての項目に記入し、パソコンに保存します。

クリック

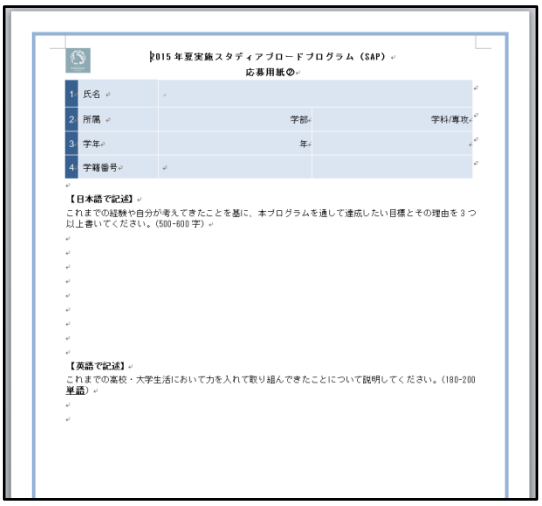
ファイルを開く

全ての項目に記入し、パソコンに保存。
※左右にスクロールし、全項目に正確に記入すること。
※ファイル形式は変えず、必ずエクセルで提出すること。

13. 『応募用紙②』のダウンロードボタンをクリックし、ファイルを開き、記入し、パソコンに保存します。

クリック

ファイルを開く

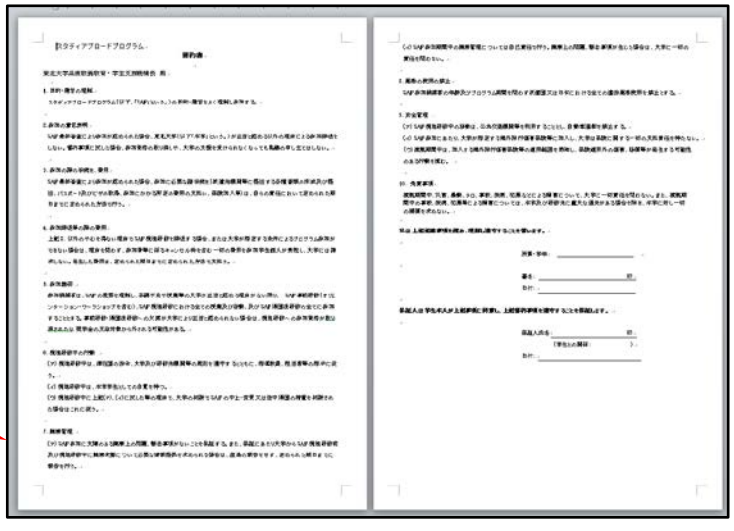


パソコンで入力し、保存

14. 『誓約書』のダウンロードボタンをクリックし、ファイルを印刷します。誓約書の内容をよく読み署名をします。本人および保証人の署名が揃ったらスキャンし、パソコンに保存します(PDF)。

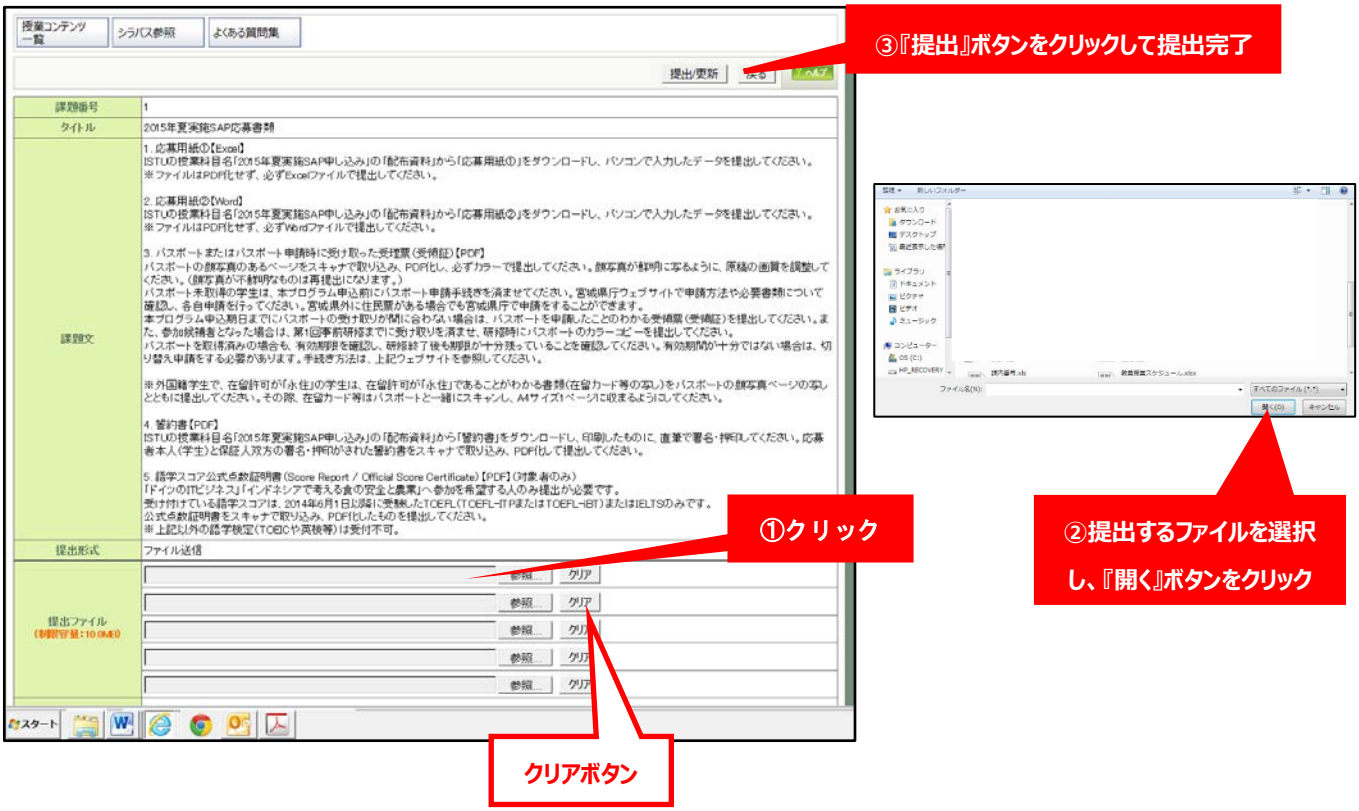
クリック

ファイルを印刷



本人、保証人署名済みの誓約書をスキャンし、保存

15. 申し込み書類の準備ができたら、ファイルをアップロードし、提出します。

授業コンテンツ一覧のページに戻り、『2016 年春実施 SAP 申し込み』をクリックします。

16. 『提出ファイル』の『参照』ボタンをクリックし、ダイアログボックスからファイルを選択し、『開く』ボタンをクリックします。次に、画面右上または右下の『提出』ボタンをクリックして提出が完了となります。一度提出した申込書類を差し替えたい場合は、『クリア』ボタンをクリックし、削除した上で別ファイルをアップロードすることができます。提出物の差し替えは、提出期日（11 月 1 日（日））までであれば、何度でも可能です。